STEREO PHONO AMPLIFIER

C-37

●左右独立MCヘッドアンプ、イコライザーアンプ構成により、極限の低雑音化を達成●RIAA偏差、±0.3dBの高精度を実現●MC6種類、MM3種類の豊富な負荷インピーダンス切り替え●ゲインの切り替えにより、最大70dBのハイゲイン化が可能●アナログ・プレーヤー入力端子は3系統を装備、端子毎に各機能の設定ポジションを記憶●アナログ出力は、バランス／ラインの2系統を装備●バランス出力の位相切替スイッチを装備

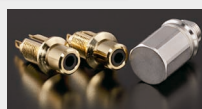
フォノ・イコライザーの最高峰――電源部から左右独立したMCヘッドアンプとイコライザーアンプ構成、最新のデバイスを採用し極限の低雑音化と高精度なRIAA偏差を実現。カートリッジの特性に応じ、MC:6種類、MM:3種類の豊富な負荷インピーダンスの切り替えが可能。サブソニック・フィルターを装備、ゲインの切り替えによりMC:70dB、MM:40dBのハイゲイン化が可能。アナログ・プレーヤー入力端子は3系統を装備し、端子毎に各機能の設定ポジションを記憶。

レコード愛好家を中心に、オーディオファイルのアナログ・ディスクへの関心がますます高まり、ブームとなっています。アナログ・ディスクを再生する醍醐味はトーンアーム、カートリッジ、フォノ・イコライザー・アンプなど機器の選択に加えて、高度な使いこなしと追求によって思い通りの音を作り上げることができる点にあります。
アキュフェーズのアナログ・ディスク再生への取り組みは創業以来、そのノウハウが積み重ねられてきました。2008年に本格的なフォノ・アンプC-27を発売、驚異的な低雑音や音質が世界のオーディオファイルから高い評価をいただいています。C-37は40周年記念モデルC-3800やC-2820にマッチするステレオ・フォノ・アンプの最高峰としてC-27をフルモデルチェンジ、アナログ・テクノロジーの粋を結集し、最新の回路・高音質素子を採用することで、アナログ・ディスクのさらなる魅力を引き出します。
レコード・プレーヤーからの信号は非常に微弱であるため、フォノ・イコライザー・アンプによって、プリアンプで扱うことができる電圧まで増幅する必要があります。しかし増幅する信号レベルが極端に低いフォノ・イコライザー・アンプは、低い周波数から高い周波数にわたって低ひずみで雑音の発生が極めて少ない増幅器が要求されます。
C-37はMCヘッドアンプ部とイコライザーアンプ部で構成し、左右独立させることによりMC/MM各カートリッジに応じた最適な回路方式を追求、超低雑音トランジスターの採用などさらに低雑音化を実現しました。
フォノ・イコライザー・アンプの究極を目指して完成した本機は、種々のカートリッジの味わいとその優れた個性を余すところなく再現することができ、伝統的なアナログ・ディスクを高品位な音質で再生します。
本機のパネル面は、ゴールド調のパネルフェースを基調にして、サイドパネル面は自然木本木目仕上げによって、優美な雰囲気を醸し出し、C-3800をはじめC-2820やC-2420との組合せにも美しく調和します。

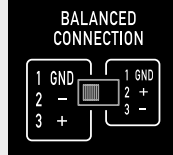
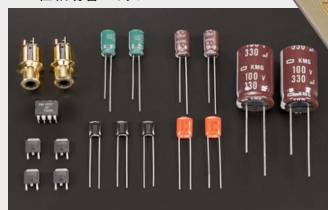
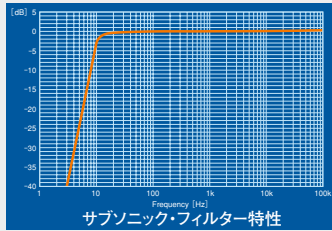
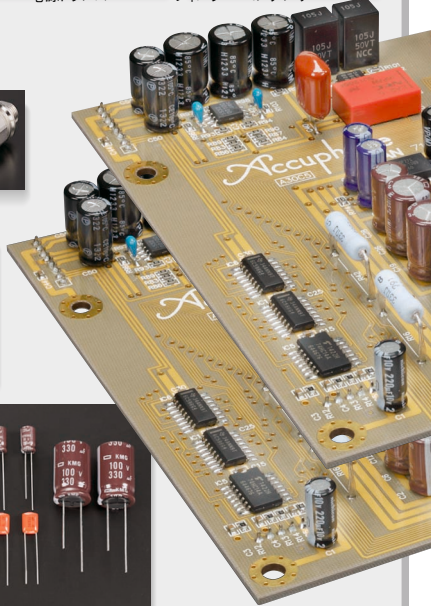
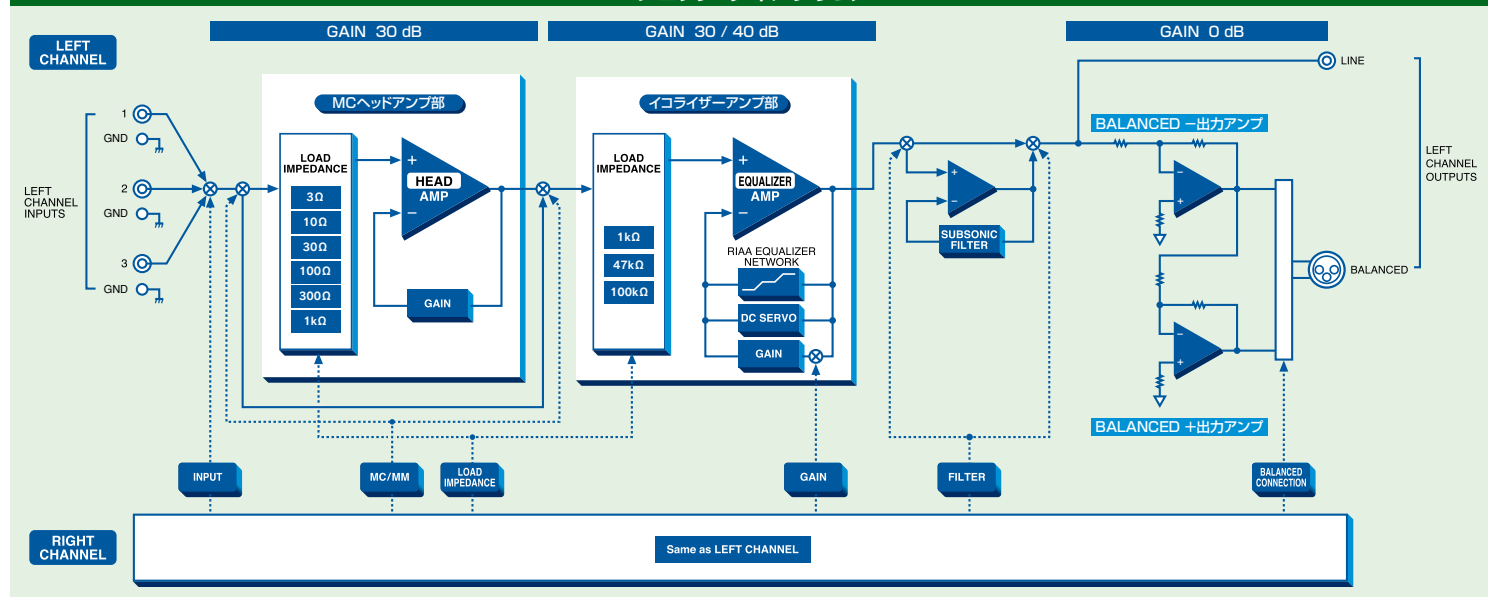
- ■左右独立トロイダル電源トランス、左右独立MCヘッドアンプ部、イコライザーアンプ部基板によるモノ・コンストラクション。
- ■イコライザー基板に、低誘電率・低損失の《ガラス布フッ素樹脂基材》を採用。
- ■信号経路の主要部品類を金プレート化。
- ■ゲインの切り替えにより、最大70dBのハイゲイン化が可能。
- ■RIAA偏差、±0.3dBの高精度を実現。
- ■MC 6種類、MM 3種類の豊富な負荷インピーダンス切り替え。
- ■アナログ・プレーヤーやトーンアーム入力端子は3系統を装備。端子毎に、MC/MM、負荷インピーダンス、ゲイン、サブソニック・フィルターなど各機能の設定ポジションを記憶。
- ■サブソニック・フィルター（10Hz、-12dB/octave）を装備。
- ■アナログ出力は、バランス／ラインの2系統を装備。
- ■バランス出力端子の位相切替スイッチを装備。
- ■極太OFC導体5芯構造を採用、音質を重視した電源コードを付属。（APL-1同等品）
- ■サイドパネル面は、優美な自然木本木目仕上げ。
- ■発熱の均一化と筐体の振動抑制を施したトップレート。

負荷インピーダンス切替スイッチ　MC/MM切替スイッチ　フィルターボタン　ゲイン切替ボタン

電源トランス　フィルター・コンデンサー

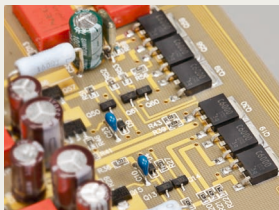
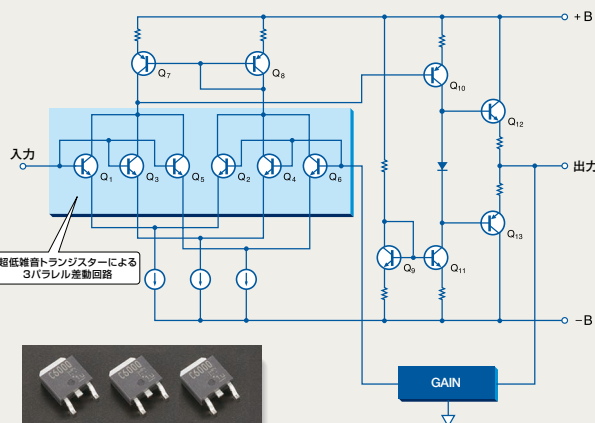
負荷インピーダンス・インジケーター

入力セレクター　付属のAC電源コード　入力端子とアース端子

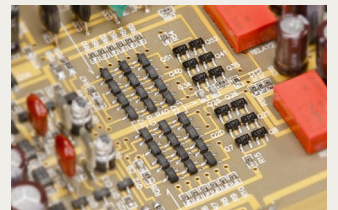
サブソニック・フィルター、ゲイン・インジケーター　バランス出力端子　位相切替スイッチ

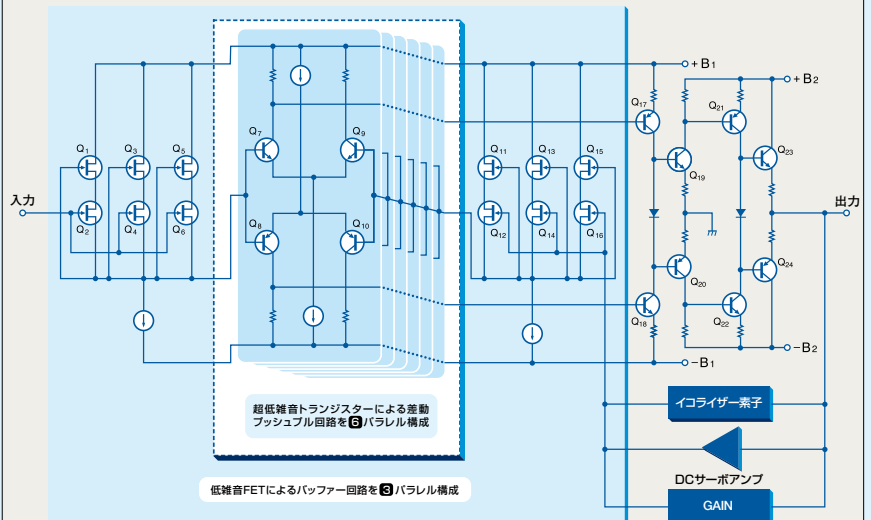
サブソニック・フィルター特性

高音質・高信頼パーツ

ブロック・ダイアグラム

■ガラス布フッ素樹脂基材を採用、MCヘッドアンプ部、イコライザーアンプ部、入・出力端子を最短距離で信号切り替えができるロジック・リレーコントロールなどを搭載した、左右独立2枚のアッセンブリー。

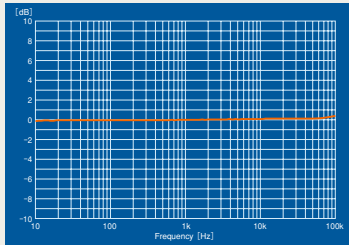
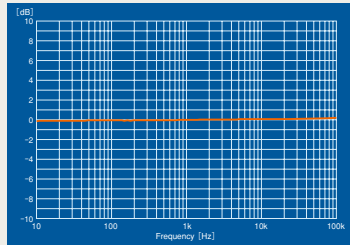
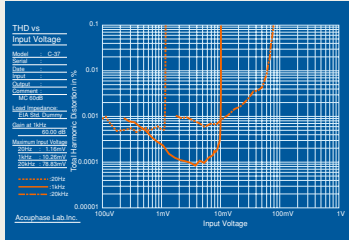
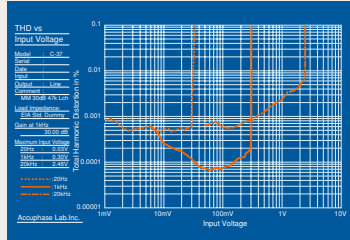
MCヘッドアンプ、イコライザーアンプの左右独立アンプ構成

フォノ・イコライザー・アンプ最大の問題点は雑音、つまりどの位のSN比を実現できるかが重要になります。このためC-37は、MCヘッドアンプ、イコライザーアンプを左右独立した増幅回路方式とし、MCとMM各カートリッジに応じて最適な回路構成となるように設計されています。そして大切な初段の回路に、それぞれ最良の素子を採用して動作点を吟味し、高SN比で低ひずみ率・周波数特性に優れ、増幅器として理想的な性能を実現しました。

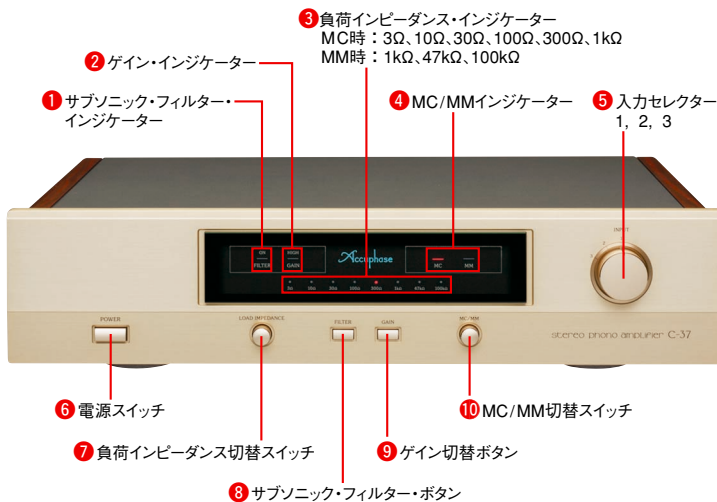
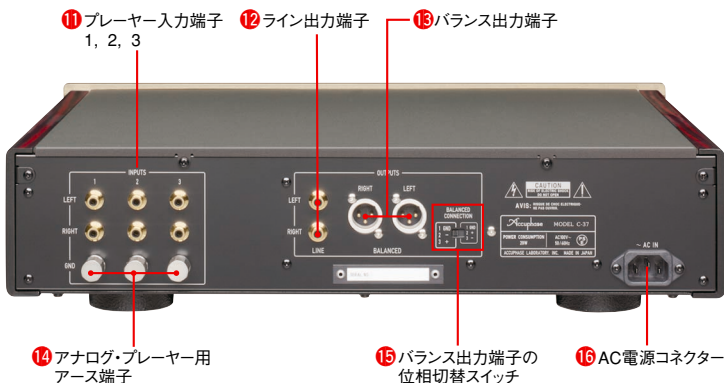
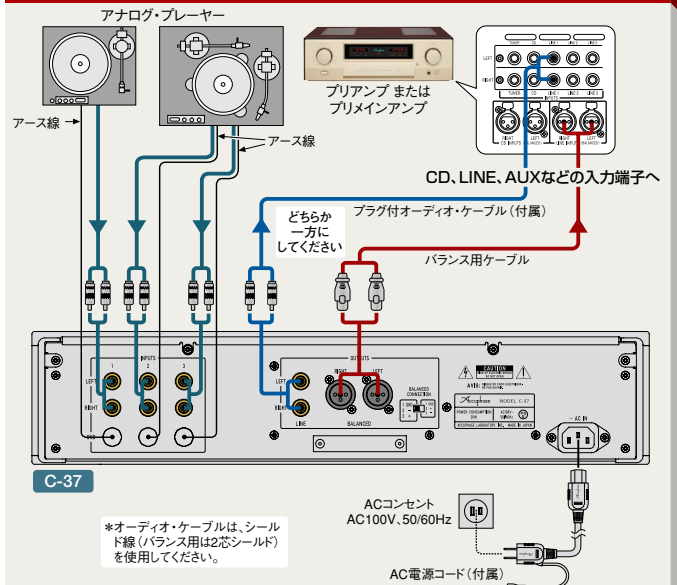
MCヘッドアンプ部

MCカートリッジの場合は、MMより一段と低い出力電圧に対応するため、アンプの残留雑音を極限まで抑えることが要求されます。このためC-37ではMCヘッドアンプ方式としてMCカートリッジに最適化した極限の性能と機能を追求するため、下図のように、『超低雑音トランジスターを3パラレル差動回路』としC-27に比べて2dB以上の低雑音化を図り、高SN比を実現しました。

超低雑音トランジスター

MCヘッドアンプ部サーキット・ダイアグラム

イコライザーアンプ部

MMカートリッジの増幅回路は、ハイ・インピーダンス入力として、同時に残留雑音を抑える必要があります。このため本機ではMMカートリッジに最適な回路を追求したイコライザーアンプを構成、下図のように、ハイ・インピーダンスに適したFET（電界効果型トランジスター）を初段に採用、『低雑音FETバッファー・アンプを3パラレル駆動』+『超低雑音トランジスター差動プッシュプル回路を6パラレル駆動』と豪華な回路を構成しています。

イコライザーアンプ部サーキット・ダイアグラム

特性グラフ

RIAA偏差：MCヘッドアンプ時

RIAA偏差：MMイコライザーアンプ

入力電圧／全高調波ひずみ率特性：MCヘッドアンプ時

入力電圧／全高調波ひずみ率特性：MMイコライザーアンプ

接続例

◆フロントパネル

◆リアパネル

付属品
- ●AC電源コード（APL-1同等品）
- ●プラグ付オーディオ・ケーブル（ASL-10同等品：1m）
- ●クリーニング・クロス

C-37　保証特性　［保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる］

●RIAA偏差
MC　10 ～ 20,000Hz　±0.3dB
MM　10 ～ 20,000Hz　±0.3dB

●全高調波ひずみ率（1kHz、定格出力時）　0.005%

●ゲイン　＊INPUT → BALANCED／LINE OUTPUT
GAINボタンOFF（ノーマル）　MC時：60dB　MM時：30dB
GAINボタンHIGH　MC時：70dB　MM時：40dB

●入力感度（定格出力時：1kHz、2V）
MC　60dB時：2.0mV　70dB時：0.63mV
MM　30dB時：63mV　40dB時：20mV

●最大入力電圧（1kHz、ひずみ率0.005%）
MC　60dB時：9.0mV　70dB時：2.9mV
MM　30dB時：300mV　40dB時：95mV

●最大出力レベル（ひずみ率　0.002%　20～20,000Hz）
BALANCED／LINE OUTPUT：8.0V

●入力インピーダンス
MC時：3Ω、10Ω、30Ω、100Ω、300Ω、1kΩ
MM時：1kΩ、47kΩ、100kΩ

●定格出力・出力インピーダンス
BALANCED OUTPUT　2V　50Ω
LINE OUTPUT　2V　50Ω

●S／N・入力換算雑音

入力端子	入力ショート（A-補正）	
	定格出力時S/N	入力換算雑音
MC: 60dB	100dB	−154dBV
MC: 70dB	91dB	−155dBV
MM: 30dB	110dB	−134dBV
MM: 40dB	102dB	−136dBV

●最小負荷インピーダンス　BALANCED／LINE OUTPUT：10kΩ

●クロストーク　−90dB以上（10kHz）

●残留ノイズ（A-補正）
GAINボタンOFF（ノーマル）　MC時：19μV以下　MM時：6μV以下
GAINボタンHIGH　MC時：59μV以下　MM時：16μV以下

●サブソニック・フィルター　−12dB/octave、10Hz

●電源　AC100V　50/60Hz

●消費電力　20W

●最大外形寸法　幅 465mm ×高さ 114mm ×奥行 407mm

●質量　14.5kg

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しない。火災、感電、故障などの原因になることがあります。

5年間保証　本機の保証期間はご購入日から5年間です。保証書は本体付属の『お客様カード』をお送り頂き、登録後お届けします。

ACCUPHASE LABORATORY, INC.
アキュフェーズ株式会社
〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10
TEL.045-901-2771（代）　FAX.045-902-5052
http://www.accuphase.co.jp/

※本機の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
＊補修部品の保有期間は製造終了後8年です。

2014年10月作成　J1410Y　PRINTED IN JAPAN　850-0189-00（B1）